

# ARIUS

YDP-165

YDP-145

YDP-S55

YDP-S35

## MIDIリファレンス

### 目次

MIDIに関する設定 .....	2
MIDI送信/受信チャンネルの設定 .....	2
ローカルコントロールオン/オフの設定 .....	2
プログラムチェンジ送受信オン/オフの設定 .....	3
コントロールチェンジ送受信オン/オフの設定 .....	3
音色リスト .....	3
MIDIインプリメンテーションチャート .....	4

# MIDIに関する設定

楽器本体とコンピューターとをUSBケーブルで接続すると、MIDIメッセージの通信ができます。ここでは、両者の間でMIDI通信を行うために必要な設定について説明します。

## 【NOTE】

楽器本体とコンピューターとの接続方法については、「コンピューターとつなぐ」をご参照ください。

## MIDI送信/受信チャンネルの設定

楽器本体とコンピューターとでMIDI通信を行うには、お互いのMIDI送信チャンネルとMIDI受信チャンネルを合わせておく必要があります。楽器本体側でMIDI送信チャンネルを設定することで、鍵盤演奏やペダル演奏、音色切替などが、設定されたチャンネルでコンピューターに送信されます。楽器本体側でMIDI受信チャンネルを設定することで、コンピューターから受信したMIDIデータのうち、特定のチャンネルのデータだけを鳴らすことができます。

### MIDI送信チャンネルの設定

[DEMO/SONG]と[PIANO/VOICE]ボタンを同時に押したまま、D4～F4鍵盤のいずれかを押し、値を設定します。

初期設定：1 ch

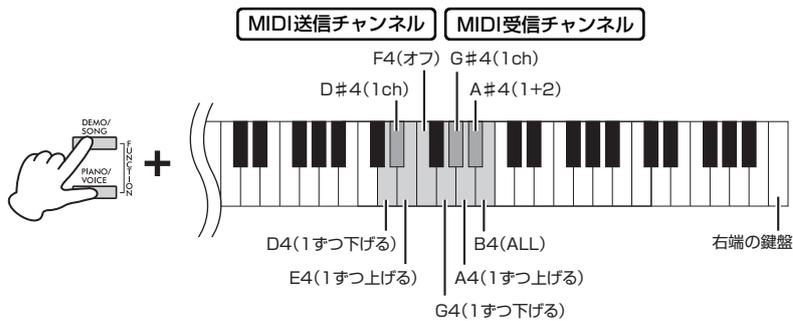
設定範囲：1～16 ch、オフ

### MIDI受信チャンネルの設定

[DEMO/SONG]と[PIANO/VOICE]ボタンを同時に押したまま、G4～B4鍵盤のいずれかを押し、値を設定します。

初期設定：ALL

設定範囲：1～16 ch、1+2、ALL



### デュアル時のMIDI送信チャンネル

第1音色による演奏が、ここで設定したチャンネルで送信されます。第2音色による演奏は、ここで設定されたチャンネルの次のチャンネルで送信されません。

### MIDI受信チャンネル=ALLの場合：

コンピューターから送信されるすべてのMIDIチャンネルデータを同時に受信します。SMFソングをコンピューター上で再生させ、楽器本体の音色で鳴らす場合に、この設定を選びます。ただし、SMFソングデータ内に楽器本体に搭載されていない音色の指定があった場合は、適切なサウンドになりません。

### MIDI受信チャンネル=1+2の場合：

コンピューターから送信されるMIDIデータのうち、1～2チャンネルのデータだけを受信します。SMFソングをコンピューター上で再生させた場合で、1～2チャンネルのデータだけを楽器本体で鳴らしたい場合に、この設定を選びます。

## 【NOTE】

この楽器のパネル設定(音色など)は、コンピューターから受信したMIDIメッセージでは変更できません。

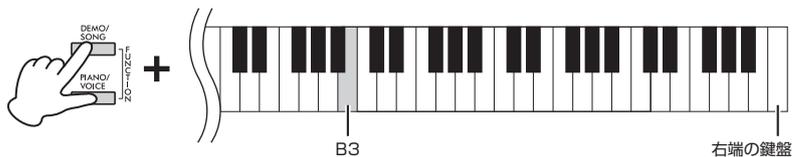
## 【NOTE】

デモ曲/プリセットソングの再生データはMIDI送信されません。

## ローカルコントロールオン/オフの設定

通常、この楽器の鍵盤を弾くと本体内部の「音源」から音が出ます。この状態は「ローカルコントロールオン」と呼ばれます。「ローカルコントロールをオフ」にすると、「鍵盤」と「音源」が切り離され、鍵盤を弾いてもこの楽器からは音が出なくなります。

[DEMO/SONG]と[PIANO/VOICE]ボタンを同時に押したままB3鍵盤を押します。B3鍵盤を押すたびにローカルコントロールオン/オフが切り替わります。

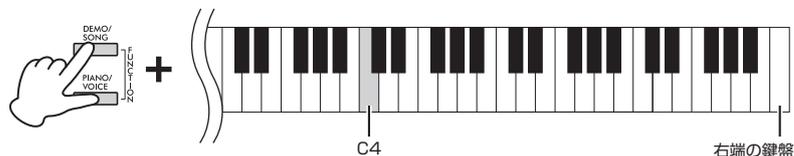


初期設定：オン

## プログラムチェンジ送受信オン/オフの設定

音色切替に関する情報を、MIDIでは「プログラムチェンジ」と呼んでいます。この楽器では、プログラムチェンジの送信をオンにすることで、楽器本体での音色切替情報をコンピュータとの間で送受信できます。(ただし、鍵盤演奏の音色は切り替わりません。)

[DEMO/SONG]と[PIANO/VOICE]ボタンを同時に押したままC4鍵盤を押します。C4鍵盤を押すたびにプログラムチェンジ送受信オン/オフが切り替わります。



### 【NOTE】

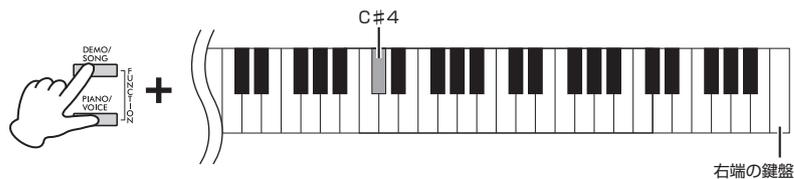
各音色のプログラムチェンジナンバーについては下にある「音色リスト」をご覧ください。

初期設定：オン

## コントロールチェンジ送受信オン/オフの設定

ペダルなどの演奏表現に関する情報を、MIDIでは「コントロールチェンジ」と呼んでいます。この楽器では、コントロールチェンジの送受信をオンにすることで、楽器本体でのペダル演奏情報をコンピュータとの間で送受信できます。(ただし、鍵盤演奏には影響しません。)

[DEMO/SONG]と[PIANO/VOICE]ボタンを同時に押したままC#4鍵盤を押します。C#4鍵盤を押すたびにコントロールチェンジ送受信オン/オフが切り替わります。



### 【NOTE】

この楽器がコントロールチェンジとして扱える情報については「MIDIインプリメンテーションチャート」(4ページ)をご参照ください。

初期設定：オン

## 音色リスト

音色名	MSB (0-127)	LSB (0-127)	Program Change # (1-128)
CFX グランド	108	0	1
メローグランド	108	1	1
ポップグランド	108	1	2
ステージエレピ	108	0	5
DX エレピ	108	0	6
ハーブシコード	108	0	7
ビブラフォン	108	0	12
パイプオルガン	108	1	20
ジャズオルガン	108	0	17
ストリングス	108	0	49

Function...	Transmitted	Recognized	Remarks
Basic Channel Default Changed	1 O	1 - 16 O	
Mode Default Messages Altered	3 × *****	3 × ×	
Note Number : True voice	0 - 127 *****	0 - 127 0 - 127	
Velocity Note ON Note OFF	O 9nH,v=1-127 O 8nH,v=64	O 9nH,v=1-127 O 9nH,v=0 or 8nH	
After Touch Key's Ch's	O (only YDP-165/S55) ×	O (only YDP-165/S55) O	
Pitch Bend	O	O 0 - 24 semi	*1
Control Change	0,32 O 1,5,11 × *2 7,10 O 19 × *2 6,38 × *2 64,66,67 O 65 × *2 71-74 × *2 84 × *2 88 × *2 91,93 O 96-97 × *2 98-99 × *2 100-101 O	O O O × O O O O O × O O O O O	Bank Select Key Acceleration Data Entry Pedal Portamento Sound Controller High-Res Velocity Prefix Effect Depth RPN Inc,Dec NRPN LSB,MSB RPN LSB,MSB
Prog Change : True #	O 0 - 127 *****	O 0 - 127 0,1,4,5,6,11,16,19,48	
System Exclusive	O	O	
Common : Song Pos. : Song Sel. : Tune	× × ×	× × ×	
System : Clock Real Time: Commands	O O	× O	
Aux : All Sound Off : Reset All Cntrls : Local ON/OFF Mes- : All Notes OFF sages: Active Sense : Reset	× × × × O ×	O (120,126,127) O (121) O (122) O (123-125) O ×	

Notes: \*1 ピアノやハープシコードの一部の音色では、ピッチバンド幅の設定どおりに音の高さが変化しない場合があります。  
\*2 これらのコントロールチェンジはパネル操作によって送信されませんが、Song演奏中に送信されることがあります。